

あいさつ運動

毎月第三金曜日に地域の皆様が、早朝に学校へ来てくださり、登校する児童にあいさつ
の声をかけてくださっています。4月16日
(金)には、社北地区の民生委員さんと公民館の方、合わせて11名が玄関前で児童を迎えてくださいました。



地域の方による「あいさつ運動」は、十数年前から続いています。もともとは、児童が行っていた空き缶回収を地域の環境活動の一環として、地域の人たちも参加したことが始まりでした。やがて、「空き缶回収と合わせて『あいさつ運動』にも取り組もう」との



声が参加する方々から上がってきて、現在に至っています。社北地区のシンボルマークを取り入れた水色の襷も作って、あいさつ運動をすすめてくださっています。

登校してきた児童は、民生委員さん達からの「おはようございます」の声かけに元気にあいさつを返していました。早く登校した児童の中には、自主的に襷をかけて、民生委員さん達と一緒にあいさつする児童もいました。



あいさつは、人と人をつなげる基本です。地域の皆様と一緒に、学校でもあいさつの輪が広がるように取り組んでまいります。